

# 鳥取港振興会 ニュース

港湾だより74号

(令和3年3月発行)



写真:鳥取港コンテナ貨物船初寄港

## INDEX

- 鳥取港港湾計画改訂
- 鳥取港コンテナ貨物船初寄港
- 令和2年鳥取港港湾統計年報
- 令和3年度鳥取県予算(鳥取港関係)
- 山陰近畿自動車道(南北線)の計画について

発行:鳥取港振興会

## 鳥取港港湾計画が改訂されました

鳥取港は、大型台風等での土砂流入による航路・泊地の閉塞や高規格道路網の整備促進による周辺環境の変化、船舶の大型化や大規模地震発生時など災害時における対応などが課題となっていました。

これらの課題解消に向けて、鳥取県は鳥取港の港湾計画（港湾法に規定される法定計画）を23年ぶり（前回改訂は平成9年）に改訂を行いました。

令和2年10月19日の鳥取県地方港湾審議会において計画案が承認され、同年11月には国土交通省へ計画案が提出され、承認が得られました。

### ■計画の方針

#### (1) 【物流】自らの役割を果たす、輸送の効率化、多様性による地域産業を振興する港

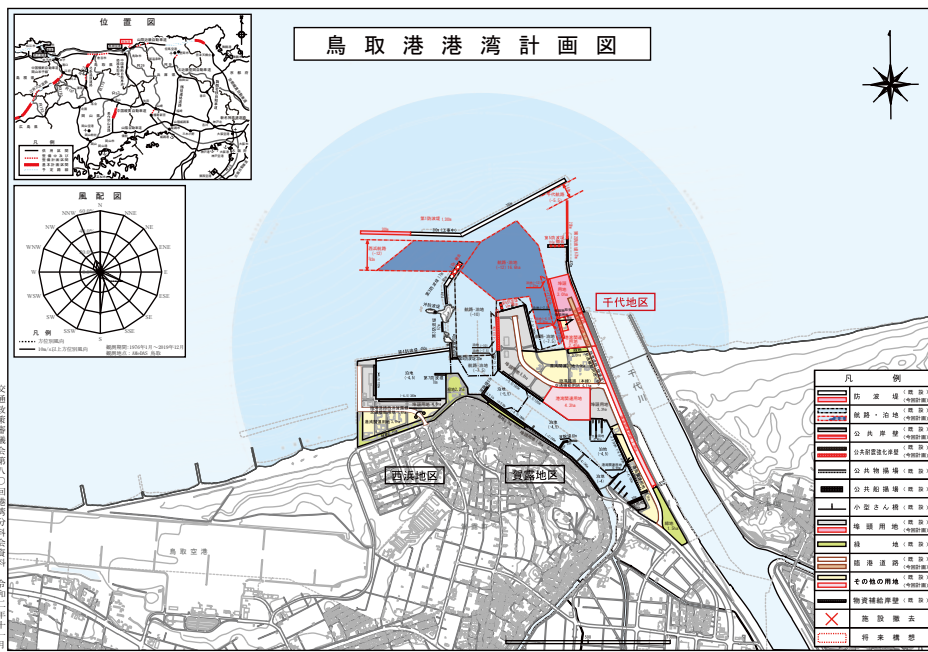
- ①海上物流拠点の機能確保
- ②輸送の効率化による地域産業の成長と競争力強化のための基盤整備
- ③将来を見据えた港の再編・維持管理

#### (2) 【人流】伝統文化と周辺集客施設、地域資源を活用した賑わい・憩い空間の形成による交流拠点

- ①地域・自然と共生する交流拠点の形成
- ②周辺集客施設と調和する賑わい空間の形成

#### (3) 【安全・安心】安心な暮らしと企業活動が継続する、防災と安全性を備えた自然災害に強い港

- ①自らの防災機能と他地域が被災した場合の補完機能の確保



鳥取港港湾計画改訂  
(鳥取県HP)

### ■港湾計画の主な改訂内容

#### (1) 航路埋塞、静穏度不足の課題解決を図るためメイン航路を切替

- ・東側の千代航路から西側の西浜航路に切り替えるために第1防波堤の延伸(300m)、第2防波堤の延伸(200m)、第3防波堤の撤去(110m)を行う。

#### (2) 船舶の大型化への対応など物流機能の強化を図る岸壁整備とふ頭用地の造成

- ・水深-12mの新規岸壁(230m)の整備、埋立によるふ頭用地(3.2ha)の造成を行う。

#### (3) 災害時の緊急物資輸送の確保など防災機能の強化を図る岸壁の改良

- ・既存の1号岸壁(-10m)について耐震強化岸壁として改良整備を行う。

#### (4) コンテナ取扱機能の確保

- ・既存岸壁でのコンテナ取扱いを位置付ける。

### 【港湾計画】

通常10～15年程度の将来を目標年次として、必要とされる港湾施設の規模及び配置、港湾の環境整備等について定める基本的な計画。この計画に基づき施設整備、保全、利用等が行われる。



# 鳥取港港湾計画の主な改訂内容

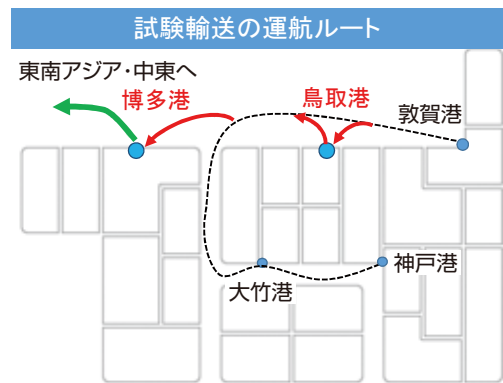


## 鳥取港にコンテナ貨物船が初寄港

昨年9月22日(火)、井本商運株式会社(本社:神戸市)が運航する内航コンテナ貨物船「みかげ」が、輸出用のコンテナ貨物の船積みを行うため、鳥取港に寄港しました。鳥取港へのコンテナ貨物船の寄港は初めてとなります。

この寄港は、鳥取県(空港港湾課)が、鳥取港におけるコンテナ貨物の取り扱いの可能性を検討する目的で「鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業」として行われたコンテナ貨物の試験輸送によるものです。

既存の内航コンテナ航路(敦賀港~大竹港)を活用し、途中寄港の鳥取港に22日朝入港し、地元企業4社が手配した40フィート型ハイキューブコンテナ12個を船積みして、同日正午に博多港に向けて出港しました。コンテナは、博多港で外航船社の航路サービスを利用して、仕向先となる東南アジアや中東に輸出されました。



- ・船名:「みかげ」
- ・運航船社:井本商運(株)
- ・総トン数:749総トン
- ・コンテナ積載能力:194TEU

### ■輸送貨物

品目	仕向先	数量 [HQ40フィートコンテナ]	荷主
紙製品	東南アジア	9個	三洋製紙(株)
中古自動車パーツ	中東	1個	(有)西川商会
中古農業機械	東南アジア	1個	(株)サンルートジャパン
中古農業機械	東南アジア	1個	(株)METレーディング
	計	12個	

### ■鳥取港での歓迎イベント

「みかげ」の鳥取港寄港にあたり、コンテナ貨物船の初寄港を記念して、鳥取港3号岸壁で歓迎セレモニーが行われ、井本商運(株) 井本隆之社長、「みかげ」 門澤正浩船長をはじめ、貨物を手配いただいた、三洋製紙(株) 井川和永社長、(有)西川商会 西川正克社長、(株)サンルートジャパン 坂本誠社長、(株)METレーディング 小林泰士社長、また、地元を代表して、平井伸治鳥取県知事、深澤義彦鳥取市長によるテープカットが行われました。



鳥取港でのクローラークレーンによる船積みの様子



セレモニーでのテープカットの様子



博多港でのガントリークレーンによる荷卸しの様子

### ■試験輸送に至る経緯と今後の展望

鳥取港でのコンテナ貨物の試験輸送は、昨年の鳥取港長期構想の策定に合わせ、鳥取港背後企業へのヒアリングを実施した際、鳥取港でのコンテナ貨物の取り扱いを望まれる企業の声が多くあったことを受け、その可能性を調査するため県(空港港湾課)が事業化しました。その実施にあたっては、船会社、物流事業者、港湾事業者、荷主企業、さらには、博多港関係者など多数の関係者の方々から協力を頂きました。

この試験輸送の取り組みは、令和3年度も県において予算が確保され、引き続き実施する予定です。鳥取港における将来のコンテナ貨物の定期航路化に向けた期待が高まります。



# 令和2年鳥取港港湾統計年報【速報値】

令和2年の鳥取港の取扱貨物量は、481,568トンで、前年と比べて59,866トンの減(対前年11.1%減)となり、3年連続での減少となりました。

内貿(移出入)貨物は、移出の砂利・砂(対前年39.5%減)、移入のセメント(対前年25.3%減)などが減少しており、内貿(移出入)貨物全体で460,251トンと、前年と比べて54,405トンの減(対前年10.6%減)となりました。

コンテナ貨物では、鳥取港で初めてコンテナ貨物船の試験輸送を行い、紙製品(18TEU)、中古農業機械(4TEU)、自動車部品(2TEU)をコンテナで取り扱うことができました。

外貿(輸出入)貨物は、木質バイオマスボイラー用燃料のPKS(対前年16.7%減)、凍結防止剤(対前年37.3%減)の輸入が減少し、外貿(輸出入)貨物全体で21,317トンと前年と比べて5,461トンの減(対前年20.4%減)となりました。

## ■鳥取港取扱貨物量

(単位：トン)

	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
全体取扱貨物量	716,539	806,767	639,781	541,434	481,568

## ■全体貨物(項目別)

(単位：トン)

内 貿		R1年	R2年
	品種別		
移 出	石材	3,802	4,569
	水	2,906	2,818
	その他製造工業品(人工繊維)	214	734
	重油	1,227	1,326
	その他品種	26	22
	砂利・砂	10,240	6,200
	紙・パルプ(コンテナ)	—	200
	産業機械(コンテナ)	—	29
	自動車部品(コンテナ)	—	16
	移出計	18,415	15,914
移 入	砂利・砂 (うち製鋼スラグ)	273,359 (198,659)	240,559 (176,904)
	石灰石	145,050	133,660
	セメント	52,460	39,190
	石材	—	4,135
	重油	22,339	23,367
	その他品種	3,033	3,426
	移入計	496,241	444,337
移出入計	514,656	460,251	

外 貿		R1年	R2年
	品種別		
輸 出	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
	輸出計	0	0
輸 入	動植物性製造飼肥料 (PKS)	21,996	18,317
	化学製品(凍結防止剤)	4,782	3,000
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—
輸入計	26,778	21,317	
輸出入計	26,778	21,317	

## ■コンテナ貨物

(単位：TEU)

内 貿		R1年	R2年
	品種別		
移 出	紙・パルプ(コンテナ)	—	18
	産業機械(コンテナ)	—	4
	自動車部品(コンテナ)	—	2
	移出計	0	24

【TEU】

TEUとは、20ft(コンテナの長さ)換算のコンテナ取扱個数の単位。

(1TEU=20フィートコンテナ1本)

# 令和3年度鳥取県予算(鳥取港関係)

鳥取県は、今回改訂した鳥取港港湾計画に基づき、令和3年度は8号岸壁増深や第2防波堤延伸・嵩上げを行います。また、令和2年度に引き続き、コンテナ貨物船の試験輸送等を行い、鳥取港のコンテナ取扱い機能を確保していきます。

(単位：千円)

事業名	R3予算	概要
社会資本整備総合交付金(港湾)	20,700	鳥取港千代地区8号岸壁増深(-5.0m⇒-6.5m)
補助事業(港湾)	139,000	第2防波堤の延伸、嵩上げほか
鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業	24,000	コンテナ貨物試験輸送等

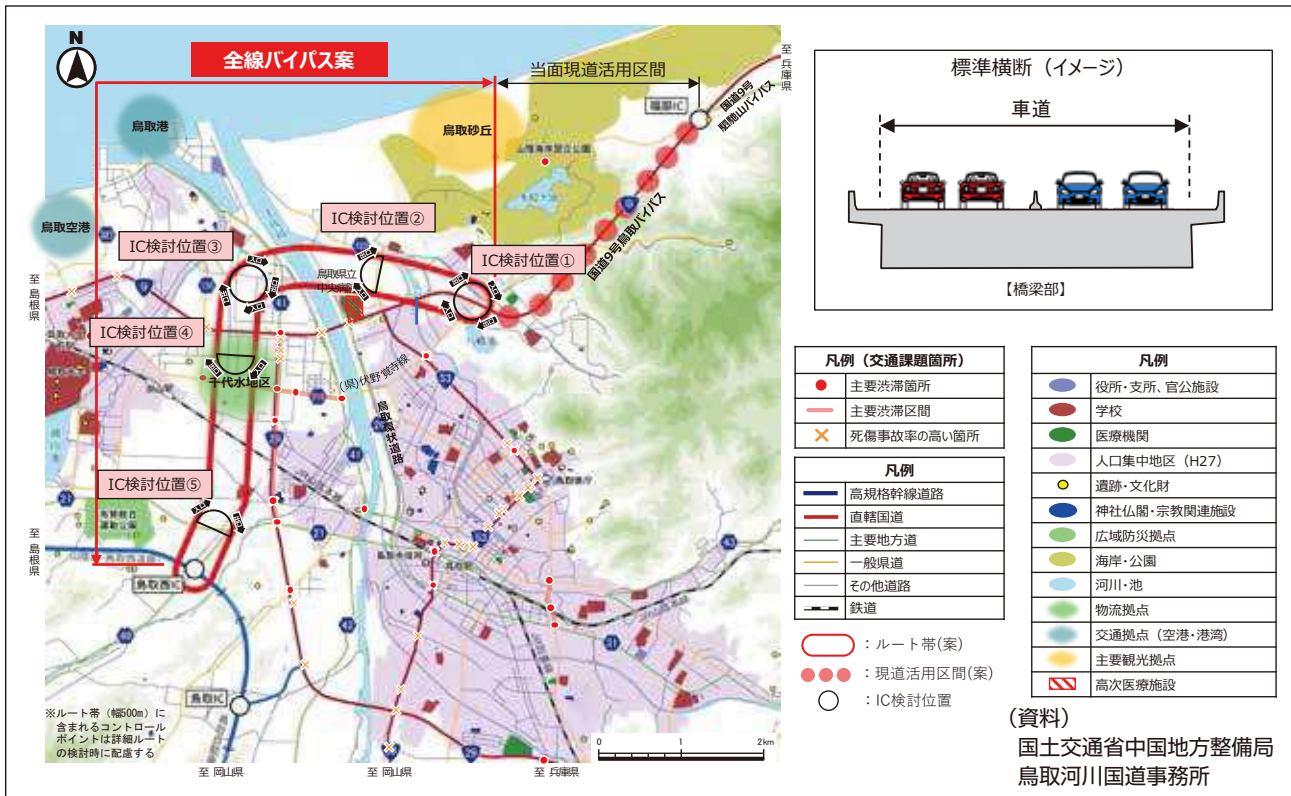
# 山陰近畿自動車道(南北線)の計画について

山陰近畿自動車道は、鳥取県鳥取市を起点とし、京都府宮津市を終点とする延長約120kmの地域高規格道路です。「南北線」はこの山陰近畿自動車道(鳥取～覚寺間)の通称で、鳥取市嶋地内から鳥取市覚寺地内まで、延長約7kmの区間のことを言います。

昨年8月に山陰道鳥取西IC(インターチェンジ)と覚寺間を全線バイパスで結ぶ計画案が発表され、鳥取港の近くにも上り下りのICができる予定となっており、鳥取港周辺は陸・海・空の広域的なネットワークが結ばれ、物流・人流の拠点になっていくと思われます。

南北線が早期に開通し、鳥取港の背後企業や利用する皆様の利便性向上が図られることを期待しています。

## 【南北線ルート帯案】



**JCG** 密輸(薬物・銃器)・密航

# 水際防止

何かおかしいなと感じたら **118番** 海上保安庁 緊急電話番号

**118番は海上保安庁緊急電話番号です。**

## 編集後記

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって暗い話題ばかりとなってしまいましたが、鳥取港では港湾計画の改訂やコンテナ貨物船の試験輸送を行い、新たな取り組みを進めることができました。

今後、鳥取港や南北線の整備が着実に進むことで、鳥取港周辺の物流・人流・にぎわいは活発になっていくものと思われれます。

これからの鳥取港の動きに注目いただくとともに、引き続き鳥取港の振興にご協力いただきますようお願いいたします。(西垣)

**JAPAN CUSTOMS**

「安全・安心な社会を目指して」  
**密輸情報** の提供にご協力ください!

**密輸ダイヤル(24時間受付)**  
シロイ クロイ  
**0120-461-961**  
(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署  
**TEL.0857-25-1115**

## 鳥取港振興会事務局

〒680-8570  
鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)  
TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848  
E-mail : tottoriport@tea.ocn.ne.jp